

<b>事業区分</b>
その他サービス

**平成27年度 事務事業評価シート**

<b>事務事業名</b>	<b>ひとり親家庭ホームヘルプサービス</b>				所管	区民部		
						子育て支援課		
<b>事務事業の概要</b>	事業の開始・終了年度		[事業開始] 昭和 5 8 年度	[終了予定]	- 年度			
	根拠法令等	その他	[法令等名]	母子及び父子並びに寡婦福祉法(第17条) 台東区ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業実施要綱				
	事業対象	家事及び育児に困窮している、小学生以下の児童を扶養するひとり親家庭						
	事業目的	日常生活を営むのに著しく支障があるひとり親家庭に対して、一定の期間ホームヘルパーを派遣し、必要な援助を行うことにより、これらの家庭の福祉を増進することを目的とする。						
	事業内容	派遣時間は、午前7時から午後7時までの間で2時間/1回を1単位とし、年間120時間まで。 内容:食事の世話、住居の掃除、育児、保育等の送迎など。 利用者の所得に応じた自己負担あり。 料 金 1時間:1700円 付加分 300円/1時間(午前7時~午前9時、午後5時~午後7時) 交通費 600円/1回						
	委託の有無	なし	委託内容					
	補助金の有無	なし						
<b>事務事業の実績</b>	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度	
	活動指標	派遣回数	回	50	47	0	0	
		成果指標	利用世帯数	世帯	2	1	0	0
		利用時間	時間	100	52	0	0	
	決算額	(単位:千円)			118	1	1	
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			833	852	850	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			119	1	2	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0	
		総経費			952	853	852	
	財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0			
一般財源(区負担額)			952	853	852			
前回評価から改善した事項	児童扶養手当の現況届の面接時など、利用対象者への周知活動を行ったが、申請には至らなかった。							
<b>評価の視点</b>	評価	評価の理由						
	必要性	3	低年齢児童を扶養するひとり親家庭の親等が、一時的傷病時においても安心して生活するためには、本事業は必要であるものの、実績に結び付いていない。					
	効率性	3	民間の事業所複数と協定を交わし、ヘルパーの安定的及び迅速な派遣体制を整えている。					
	手段の適切性	3	複数のヘルパー事業所と協定を交わすことで、柔軟かつ安定的な対応を行っている。また事業所向けの研修を行うことで、安全性の向上に努めた。					
	目的達成度	1	広報やひとり親に関する手当等の手続き時において、事業の案内は行っているが、利用には至っていない。					
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)				<b>評価結果</b>	今後の方向性		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
ひとり親家庭のセーフティーネットとして必要な事業であるが、周知活動を含め、利用申請につながるための手段を検討する。					<b>改善</b>			